

議案第55号 参考資料1

川崎市教員育成指標 ステージⅠ～Ⅲ 全体Ver.

平成31年2月8日策定

川崎市の教員に求められる資質・能力

川崎市教員育成指標は、川崎市の公立学校教員が、教員の職責、経験及び適性に応じて向上を図るべき教員としての資質・能力を示したもので、それぞれの教員が、自ら目標を定め、自ら学び続けるための目安となるものです。

ステージⅠ	ステージⅡ	ステージⅢ
主に、採用1年目終了時までの教員	主に、2校目異動から20年経験程度の教員	20年経験程度以上の教員、総括教諭及び教頭・副校長
新規採用教員研修 2年目教員研修 3年目教員研修 臨時の任用教員研修	2校目異動者研修 中級教諭等資質向上研修 15年経験者教員研修	新任総括教諭研修 新任教頭研修 教頭研修
どだい	みんな	そしき
○教員としての土台となる資質・能力を身に付ける 教員としての基礎となる資質・能力を身に付け、積極的な実践を積み重ね、授業力や子どもを理解する力を高めます。	○みんなをつなぎながら専門性を高める 20年経験程度以上の教員、総括教諭及び教頭・副校長は、自ら実践をとおしてベテランと若手をつなぎ、専門性を高めることに、自らチームの一員として成長し続けます。	○組織と人を育てる力を高める 学校組織の活性化を図り、特色ある学校づくりのために、リーダーシップを発揮し、創造的な組織力を高めます。
教員としての専門的資質・能力 教員として学び続ける力 日々の教育活動を振り返り、教員として成長するために学び続ける 教員としての使命感や熱意、子どもに対する責任感や深い愛情、適切な人権感覚、及び、社会人としての礼儀や規律、教育公務員としての自覚を持ち、それらを高めて続ける 社会人として、社会の状況を把握し、適切な表現力やコミュニケーション能力を持ち、子どもや保護者・地域、同僚等との良好な人間関係を構築し、協働的に職務を遂行する 健康管理と基本的な生活習慣の維持を行うとともに、法令や規則、及び、時間や提出期限等の順守等、職務遂行のための業務管理及び自己管理を行う	身に付けさせたい資質・能力を育成する適切な授業を計画・実施するとともに、校内での研究、研修での実践等に取り組む、自らの授業力を高めるとともに、その成果を共有する 子どもの学習状況や実態に応じて教材や指導方法を工夫し、楽しみ、わかりやすい授業を実施する 子どもの学習状況や実態に応じて、目標の実現に向けた授業を工夫し、わかる喜びを感じさせることのできる授業を実施する 子どもの学習状況を適切に把握し、学習指導・評価を行うとともに、協働的に指導と評価の改善を進める 子どもの発達段階とその特徴を踏まえ、一人ひとりの個性を理解するとともに、教員間で共通理解を図り、チームで対応することの大切さを自覚し、子どもに寄りかかろうとする 学校や学年の目標を踏まえ、学校・学年経営を軸として、同僚と連携して、子ども相互のよい人間関係を構築する 一人ひとりのニーズに応じた指導について、情報共有しながら工夫改善し、実践する 子どもを主体的に育つための効果的な方法を教育活動に適切に位置付け、学年等で意図的、計画的に推進する 組織での役割や責任を自覚し、若手教員への助言や役割前土の連携等を図りながら、よりよい教育活動の実現に参画する チームとして子どもの成長を促し学校安全等の多様な課題に対応するとともに、危機の予測、未然防止及び早期発見、早期対応に取り組む 学校教育目標や学校経営方針等を理解し、その実現に向けた教育活動を工夫改善するとともに、保護者や地域等と連携・協働して魅力ある学校づくりに参画する	教員相互に高め合う機会を醸成し、授業力向上に向けて、校内研究会等を通して、学校全体の授業改善を推進する 子どもが主体的に学ぶ授業の実現に向けた、適切な指導助言や取組を行い、学校全体の授業改善を推進する 子ども一人ひとりの個性を理解し、尊重した教育活動が展開できるように、教員への助言や子ども理解の充実の工夫を行う 学校教育目標等を踏まえ、教員や子どもの状況を把握し、学年や学年への支援や連携を図り、子ども相互及び子どもと教員とのよい人間関係を構築する 一人ひとりのニーズに応じた指導について、指導体制を構築し、組織的に対応・実践する 子どもを主体的に育つための効果的な方法を教育活動に適切に位置付け、学校全体で計画的、組織的に推進する 教員が適切に役割を分担し、相互に連携しながら、教育活動が進められるよう、組織的な取組を推進する 学校全体で教員の人材育成に積極的に取り組む、組織を改善し続ける。また、学校安全に対する意識を高め、関係諸機関と連携しながら、学校の危機管理体制を構築する 学校教育目標や学校経営方針等に基づいて教育課程を編成するとともに、保護者・地域等と共有し、連携・協働して魅力ある学校づくりに参画する

資質・能力	ステージⅠ	ステージⅡ	ステージⅢ
教員としての専門的資質・能力	授業を計画・実施・改善する力 学習指導要領等を理解し、既習事項や子どもの実態を把握したうえで、教材を吟味し、身に付けさせたい資質・能力を明確にした授業を計画・実施するとともに、日々の授業を振り返って改善する 子どもの学習状況や実態に応じて教材や指導方法を工夫し、楽しみ、わかりやすい授業を実施する 子どもの学習状況や実態に応じて、目標の実現に向けた授業を工夫し、わかる喜びを感じさせることのできる授業を実施する 子どもの学習状況を適切に把握し、学習指導・評価を行うとともに、協働的に指導と評価の改善を進める	身に付けさせたい資質・能力を育成する適切な授業を計画・実施するとともに、校内での研究、研修での実践等に取り組む、自らの授業力を高めるとともに、その成果を共有する 子どもの学習状況や実態に応じて教材や指導方法を工夫し、楽しみ、わかりやすい授業を実施する 子どもの学習状況や実態に応じて、目標の実現に向けた授業を工夫し、わかる喜びを感じさせることのできる授業を実施する 子どもの学習状況を適切に把握し、学習指導・評価を行うとともに、協働的に指導と評価の改善を進める	教員相互に高め合う機会を醸成し、授業力向上に向けて、校内研究会等を通して、学校全体の授業改善を推進する 子どもが主体的に学ぶ授業の実現に向けた、適切な指導助言や取組を行い、学校全体の授業改善を推進する
	子どもを理解して育てる力 子どもを主体的に育つための効果的な方法を教育活動に適切に位置付け、学年等で意図的、計画的に推進する 組織での役割や責任を自覚し、若手教員への助言や役割前土の連携等を図りながら、よりよい教育活動の実現に参画する	子どもの発達段階とその特徴を踏まえ、一人ひとりの個性を理解するとともに、教員間で共通理解を図り、チームで対応することの大切さを自覚し、子どもに寄りかかろうとする 学校や学年の目標を踏まえ、学校・学年経営を軸として、同僚と連携して、子ども相互のよい人間関係を構築する 一人ひとりのニーズに応じた指導について、情報共有しながら工夫改善し、実践する	子ども一人ひとりの個性を理解し、尊重した教育活動が展開できるように、教員への助言や子ども理解の充実の工夫を行う 学校教育目標等を踏まえ、教員や子どもの状況を把握し、学年や学年への支援や連携を図り、子ども相互及び子どもと教員とのよい人間関係を構築する
	役割と組織を意識して取り組む力 組織での役割や責任を自覚し、若手教員への助言や役割前土の連携等を図りながら、よりよい教育活動の実現に参画する	チームとして子どもの成長を促し学校安全等の多様な課題に対応するとともに、危機の予測、未然防止及び早期発見、早期対応に取り組む	学校全体で教員の人材育成に積極的に取り組む、組織を改善し続ける。また、学校安全に対する意識を高め、関係諸機関と連携しながら、学校の危機管理体制を構築する
	学校マネジメント 組織で求められる役割を理解して行動するとともに、子どもを安全安心な常態に配慮し、危機や課題に対する迅速な報告、連絡、相談を行う 学校教育目標や学校経営方針等を理解して行動するとともに、保護者・地域等と連携・協働して魅力ある教育活動を行う	学校教育目標や学校経営方針等を理解し、その実現に向けた教育活動を工夫改善するとともに、保護者や地域等と連携・協働して魅力ある学校づくりに参画する	学校教育目標や学校経営方針等に基づいて教育課程を編成するとともに、保護者・地域等と共有し、連携・協働して魅力ある学校づくりに参画する

養護教諭としての専門的資質・能力

養護教諭としての専門的資質・能力	ステージⅠ	ステージⅡ	ステージⅢ
養護教諭としての専門的資質・能力	子どもの心身の健康状態や今日の健康課題(メンタルヘルス、アレルギー疾患等)を把握し、学校保健安全法に基づいた適切な保健管理を実施する	子どもを主体的に育つための効果的な方法を教育活動に適切に位置付け、学年等で意図的、計画的に推進する	学校全体で教員の人材育成に積極的に取り組む、組織を改善し続ける。また、学校安全に対する意識を高め、関係諸機関と連携しながら、学校の危機管理体制を構築する
	学習指導要領を理解し、子どもの実態を把握したうえで、専門性を生かした保健教育を実施する	子どもが生涯にわたって健康な生活を送るために必要な資質・能力を育成する保健教育を、教職員と連携して推進する	子どもが生涯にわたって健康な生活を送るために必要な資質・能力を育成する保健教育を、計画的・相対的に実践・評価し、推進するとともに、全市において指導的役割を果たす
	子ども一人ひとりの心身の健康問題を理解して、教職員等と連携しながら健康相談を行う	子どもを主体的に育つための効果的な方法を教育活動に適切に位置付け、学年等で意図的、計画的に推進する	健康相談の体制を構築し、中核的な役割を果たす
	学校教育目標や学校保健目標を理解した保健経営計画を作成し、実践する	学校教育目標や学校保健目標の達成に向けて、具体的な確かな保健経営計画を作成し、教職員と連携して実践する	学校教育目標や学校保健目標の達成に向けて、具体的な確かな保健経営計画を作成し、実践する
	保健組織活動の意義を理解し、企画運営に参画する	保健組織が主体的に活動できるよう内容を工夫改善しながら、組織活動を企画運営する	学校全体で保健組織活動が進められるよう、組織的な取組を推進する。また、保護者や地域、近隣の学校、関係機関等と連携し、子どもの健康づくりに貢献するとともに、全市において指導的役割を果たす
学校マネジメント ・学校保健計画の策定に参画し、実践する ・衛生的で安全に配慮した校内環境を整え、事故発生時や、アレルギー・感染症等の情報について、迅速な報告、連絡、相談を行い、適切に対応する	・学校保健計画を教職員と連携して策定にかかわり、推進する ・健康、安全にかかわる危機の未然防止及び早期発見、早期対応に取り組む	・学校教育目標の具現化に向けて学校保健計画の策定にかかわり、実践、評価、改善し、推進する ・健康、安全にかかわる危機に対する意識を高くも、安全安心な学校づくりに向け、関係諸機関と連携しながら指導的役割を果たす	

学校栄養職員・栄養教諭としての専門的資質・能力

学校栄養職員・栄養教諭としての専門的資質・能力	ステージⅠ	ステージⅡ	ステージⅢ
学校栄養職員・栄養教諭としての専門的資質・能力	学校給食摂取基準や食品構成を考慮し、食に関する指導の年間計画に合わせた献立を作成する ・学校給食の調理、配食及び施設設備の使用方法等について、調理従事者へ指導助言を行う	学校や地域の特性を踏まえ、各教科等の指導内容と関連させるとともに、食に関する指導の重点を明確にした献立を作成する ・学校給食の調理、配食及び施設設備の使用方法等について、調理従事者へ指導助言を行う	・自らの経験を生かし、学校給食の献立作成や活用について、全市的な視点で指導的役割を果たす ・学校給食の調理、配食及び施設設備に関し、全市的な視点で指導的役割を果たす
	学校給食衛生管理基準を理解し、調理従事者の衛生、施設設備の衛生及び食品衛生の適正について、日常点検及び調理従事者への指導助言を行う	給食施設や学校の課題を的確に把握するとともに、学校全体における衛生管理について、調理従事者及び教職員へ適切な指導助言を行う	学校給食衛生管理基準に基づいた衛生管理の充実のため、各学校や全市的な視点で指導的役割を果たす
	栄養士としての資質を高めるとともに、子どもの実態把握に努め、給食管理や食育に取り組む	栄養士としての資質を高めるとともに、子どもの実態調査を学校全体の食育の取組に生かす	研修・調査等で得た情報や自らの実践内容を広く発信して、教職員等に対し、指導的役割を果たす
	学校給食の献立や使用されている食品を活用し、効果的な指導を行う	年間指導計画において、効果的に給食の時間における食に関する指導を位置付け、教職員に対し指導助言を行う	食育推進のための学校給食の活用について、教職員に対し指導的役割を果たす
	教職員と連携し、子どもの実態把握に努め、食物アレルギー等、個に応じた相談指導を行う	子どもを主体的に育つための効果的な方法を教育活動に適切に位置付け、学年等で意図的、計画的に推進する	子どもを主体的に育つための効果的な方法を教育活動に適切に位置付け、学年等で意図的、計画的に推進する
食に関する指導 ・食に関する指導の全体計画の作成に参画する ・学習指導要領を理解し、食に関する指導の基礎的な知識と実践力を身に付ける ・栄養教諭を中核としたネットワーク支援 [*] の取組に協力する	食に関する指導の全体計画の作成に参画し、推進する ・学習指導要領を理解し、食に関する指導の基礎的な知識と実践力を身に付ける ・栄養教諭を中核としたネットワーク支援 [*] の取組に協力する	・食に関する指導の全体計画の作成と実践について、中心的な役割を果たす ・食に関する指導の成果等について保護者や地域住民と共有し、学校、家庭及び地域との相互理解を深める ・栄養教諭を中核としたネットワーク支援 [*] の取組において、中心的な役割を果たす	
学校マネジメント ・食物アレルギー、食中毒、異物混入等の情報を把握し、危機回避に向けて対応する ・事故が発生したときに、管理職等へ速やかに報告、連絡、相談することができる	・食物アレルギー、食中毒、異物混入等の危機を未然に防ぐため、あらゆる場面で想定した事前指導を行う ・事故が発生したときに、組織の一員として迅速かつ適切に対応することができる	・食物アレルギー、食中毒、異物混入等の危機に対する未然防止策や対応策を提案するなど、安全安心な学校づくりに向け指導的役割を果たす ・事故が発生したときに、組織の一員として迅速かつ適切に対応し、課題を解決しようとする	

* 栄養教諭を中核としたネットワーク支援…神奈川県が進めている取組。本市においては、複数の中学校で構成するネットワークを構築し、栄養教諭が中核となり、学校栄養職員や中学校の食育担当者と連携しながら、食育の推進を図る。

○本市においては、学校栄養職員を新規採用し、在職期間が8年以上の者を対象に特別選考を実施し、合格した者を栄養教諭として任用していることから、育成指標には両者が含まれてはならない。

川崎市の教員として
着任時に求められる
資質・能力

ステージ0

川崎市の教員を目指す学生や社会人(非常勤講師を含む)

子どもに寄り添い、子どもの願いを受け止め、子どもに意欲と感動を生み出していくことのできる教師を目指す

川崎市が着任時に求める教師像

子どもの話にきちんと耳を傾けることができる教師
子どもと一緒に考え行動することができる教師
子どもに適切なアドバイスを与えることができる教師
教材研究がきちんとできる教師

○教職を担うにあたり、教員として必要となる素養を身に付ける
教育に対する真摯な姿勢と子どもへの深い教育的愛情をもち、教員として求められる資質・能力の基盤を形成します。

基礎的 資質・能力	教員として学び続ける力	自ら学ぶ姿勢を持ち、社会の状況を把握して、変化に対応し、教員を目指して成長するために学び続ける
	人間性を高める	・教育に対する使命感や熱意、子どもに対する責任感や深い愛情を持っている ・適切な人権感覚及び社会人としての礼儀や規律を身に付けている
	社会性を高める	・社会人として、適切な表現力やコミュニケーション能力を持っている ・他者を受け入れ共感し、良好な人間関係づくりや協働することの大切さを理解している
	自らを律する	・自身の健康管理と基本的な生活習慣の維持に努めている ・法令や規則、及び、時間や提出期限等の順守等、自己管理に努めている

教員としての 専門的 資質・能力	学習指導等	授業を計画する力	学習指導要領等、学習指導に必要な基礎的な知識について理解するとともに、授業の目標を明確にし、目標の実現に向けた指導展開を踏まえた授業づくりを行うとする ・子どもが意欲を持ち、わかる授業を実践するために、子どもの学習状況や実態を把握し、教材研究を行う大切さを理解している ・子どもの理解を助けるために、ICT等の教育機器や教材教具を効果的に授業に活用しようとしている ・学習状況を目標に準拠して評価し、それを指導に生かすことの趣旨について理解している ・授業計画に基づいた学習指導案を作成することができる
	児童生徒指導等	子どもを理解する力	子どもの発達の段階と子ども一人ひとりの実態把握の必要性について理解し、子ども一人ひとりに向き合い、子どもの話に耳を傾け、子どもと一緒に考え行動しようとする ・子ども一人ひとり理解し、一人ひとりを生かしながら、集団として成長させるための指導の大切さを理解している ・障害のある子どもや日本語指導の必要な子ども、不登校の子ども等、特別な配慮を必要とする子どもの個性を認め、一人ひとりのニーズに応じた指導を行う必要性を理解し、その方策を考えようとしている ・子どもの個々の教育的な課題を捉え、状況に応じて子どもにアドバイスを与えようとする
	学校マネジメント	組織を意識できる力	学校組織や校務分掌、学級担任の役割や仕事内容を理解し、組織の一員として行動している ・周囲の意見を聴き、適切なコミュニケーションを図りながら、集団の中で、協働的に行動することの大切さを理解し、チームワークを大事にして行動している ・学校において保護者や地域等と積極的に関わることの必要性を理解し、普段から意識的に行動している ・子どもの安全安心を大事にし、学校で起こりうる危険や問題について未然に考えることの大切さを理解している

養護 教諭としての 専門的 資質・能力	保健管理	学校保健安全法に基づいた適切な救急処置等の保健管理について理解し、実践しようとしている
	保健教育	学習指導要領を理解し、保健教育に必要な基礎的な知識を有し、学習指導案を作成することができる
	健康相談	健康相談の法的位置付けを理解し、基本的な知識及び相談技術を有し、子どもに寄り添う姿勢をもっている
	保健室経営	養護教諭の役割と保健室の機能について理解し、子どもの健康づくりを推進しようとしている
	保健組織活動	校内の保健組織や、学校保健委員会等の役割について理解している
	学校マネジメント	・学校保健計画の法的位置付けを理解している ・安全で安心な学校をつくる意義を理解し、危機や課題が発生した場合に組織の一員として適切に対応しようとしている

専門的 資質・能力	学校 栄養 職員・ 栄養 教諭 としての	給食管理	栄養管理	学校給食の役割について理解し、適切な栄養管理を実施しようとしている
		衛生管理	衛生管理の重要性を理解し、適切な衛生管理を実施しようとしている	
	調査研修等	研修・調査等	研修会に参加する意欲を持ち、子どもの実態を把握するための調査の意義や方法を理解している	
	ネット ワーク メン バー	食に関する指導	給食の時間	学校給食を生きた教材として活用する意義や方法を理解し、食に関する指導を実践しようとしている
		個別の相談指導	食物アレルギー、偏食、肥満・やせ等の子どもの健康課題を理解し、個に応じた相談指導に取り組もうとしている	
		教科等	・食に関する指導の全体計画を管理職や関係教職員と連携や協力をし、作成することの大切さを理解している ・食に関する指導を管理職や関係教職員と連携や協力をし、指導する内容の基礎基本を理解している ・栄養教諭を中核としたネットワーク支援*の取組とその意義について理解している	
	危機管理	食物アレルギー、食中毒、異物混入等危機管理に関する基礎的な知識を身に付け、危機や課題が発生した場合に、組織の一員として適切に対応しようとしている		

*栄養教諭を中核としたネットワーク支援・・・神奈川県が進めている取組。本市においては、複数の中学校で構成するネットワークを構築し、栄養教諭が中核となり、学校栄養職員や中学校の食育担当者や連携しながら、食育の推進を図る。

○本市においては、学校栄養職員を新規採用し、在職期間が8年以上の者を対象に特別選考を実施し、合格した者を栄養教諭として任用していることから、育成指標には両者が含まれて示されている。